

有地拂下 未納金整理

平野署管内、昨年度中の國有雜種財産拂下件数は、地三件、耕種地百六十四件、原野百六件、雑地五十七件、合計三百三十一件に上り、その拂下価格も二万五千九百餘圓に達してゐるが右は大部三坂村差置方部で村民が改租當時より公然占有使用し來り、税金の負擔と手續の煩雜を免るゝため今日に至つても、殆んど各自の所有地なるかの觀あつたものとみられる。改らしまつて拂下金を納付するに當り義務觀念が比較的稀薄なるもの、如く差置方面の未納額尙八千圓以上になつてゐる。稅務署當局に於いては目下これが整理に腐心中である。

最高齡者 九十六歲

平野署では今秋行はせらるる御大典當日の準備のため八十歳以上の高齡者を調査中であつたが、このうちで最高齡者は三坂村大字上三坂農業小平シノ(九十六歳)で同人は柿もぎの手傳ひをする程丈夫な人である。

ドッチボール大會

下小學校のドッチボール大會は七月八日平野第一校庭で舉行される。

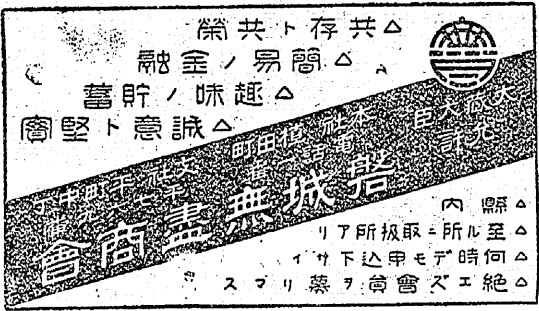
バナナ屋から 秤を盗む

栃木縣那須郡那須野村大字笹沼字中高生れ平町字鎌田魚行商窃盜前科者小高金松(三三)は去月中平町新川町果實商對馬竹松方の雇人小澤徳次郎(十九)が平

町三丁目角にバナナ、の露店を出してゐた際その傍らにあつた秤一挺價格二圓五十錢を窃取し知らぬ振りをして魚行商に使用したるのを平野署田、猪狩兩刑事に捕はれた。

安齋辯護士 大通りに移轉

平野署護士安齋勝美氏は平野町田町の舊事務所から今回田町大通り元漆畑元吉氏の事務所に移轉し從前同業法律事務所取扱ひに従事する由である。



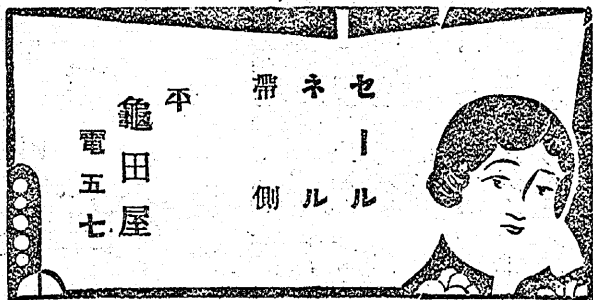
時報文藝

亡き叔母を慕ひて

江花 農夫雄
亡き叔母の姿を夢に迎へたる朝は靜かに香たてまつる
亡き叔母の骨拾ひました妹として火葬場に行きぬ秋雨の朝なつかしき叔母にてありきその人の亡き淋しさにこころぎの鳴く
亡き叔母の寫真出でけりその顔の黒きは海水浴にやけたりしかな
亡き叔母の一人娘はそのかみのわか妹にありにけるかも

鳥料理 うなぎ 蒲焼

平野町南町
電話四二四番



内科、外科、婦人科
小兒科、花柳病科
磐城病院
平野町本通り
入院隨時 電話一四四番

原齒科醫院
平野町橋通り
電話三一三番

驚いた!!!
こうまで安いとは
—加納活版所の印刷物

移轉

今般左記場所ニ移轉仕候
平野町字田町四十七番地
(田町大通り元漆畑辯護士事務所跡)
辯護士 **安齋勝美**

福島縣平野町
山崎合名會社
電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話(下谷五七二番)
振替東京六八三二二番

良品廉賣に勝る商略なし!!!
和洋銅鐵
金物問屋
久釜屋商店
磐城セメント會社特約店
磐城平 電話一九三九番

學生服
厚本霜降小倉 圓ヨリ
小學生向(金壹圓四十五錢マデ)
中學生向(金貳圓四十錢ヨリ)
なかや洋服店
平二丁目(電二〇三)

診療開始

外科 花柳病科 専門
平野町六丁目橋際
木村外科醫院

日本少女歌劇
華かな一行七十名
一、六月六、七日兩日
一、平野町聚樂館

映上
童話歌劇 水兵一
支那史歌劇 舞姫 李花二
新 作 フオリ オ又七
大史劇 白虎 隊二
オレレットネオミリタリズム二幕

後援
磐城毎日新聞社
磐城時報社

讀者優待券を御持参下さい
特別に御優待申し上げます
奇妙にさくハリグスリ
不思議 膏 (試用分)
●れうらら。骨の痛。肩のこり。齒痛。うちみ。神經痛。胃痛。痛氣。寸白。痔。すわり。たこ。こまめ。ひょうそう。癩。よう。て。う。や。げ。ど。靴。す。れ。頭。痛。乳。の。こ。り。の。ぼ。せ。瘡。毒。る。い。れ。き。耳。の。痛。其。他。何。れ。も。は。り。て。痛。み。を。和。び。回。ら。ず。事。不。可。思議。
平野町四丁目(電話百四十四番)
特約店 **小野屋藥舖**